

# 函数方程式論の新潮流—2026

会期：2026 年 3 月 2 日 (月) 14:30 ~ 4 日 (水) 12:30

会場：北海道大学理学部 4 号館 5 階 4-501

(北海道札幌市北区北 10 条西 8 丁目)

## プログラム

### 3 月 2 日 (月)

14 : 30 ~ 15 : 20 水上 雅昭 (京都教育大学)

ロジスティック項をもつ Keller-Segel 系の爆発解の存在

15 : 40 ~ 16 : 30 津田 和幸 (九州産業大学)

Time periodic problem of the Navier–Stokes equations in an exterior domain with periodically moving boundary

16 : 50 ~ 17 : 40 石井 裕太 (福岡大学)

Y 字グラフにおける移流項を持つ Gierer-Meinhardt モデルのピーク解について

### 3 月 3 日 (火)

10 : 30 ~ 11 : 20 只野 之英 (兵庫県立大学)

六角格子上の離散シュレディンガー方程式の分散型評価

11 : 40 ~ 12 : 30 森岡 悠 (愛媛大学)

Resonant scattering for tunable quantum walks on graphs

12 : 30 ~ 14 : 30 昼食

14 : 30 ~ 15 : 20 福田 一貴 (信州大学)

異方的な散逸項を伴う一般化 KP 方程式の解の漸近形について

15 : 40 ~ 16 : 30 古川 賢 (富山大学)

水の濾過を記述する偏微分方程式の適切性

16 : 50 ~ 17 : 40 千頭 昇 (名古屋工業大学)

Asymptotic behaviors for the incompressible Navier-Stokes system revisited

3 月 4 日 (水)

10 : 30 ~ 11 : 20 木下 真也 (名古屋大学)

Generalized Strichartz estimates and their applications

11 : 40 ~ 12 : 30 坂本 祥太 (九州大学)

非切断 Boltzmann 方程式の弱解の一意性

世話人 久保 英夫 (北海道大学)

喜多 航佑 (北海道大学) `kosuke.kita@math.sci.hokudai.ac.jp`